

新薬創造のための研究開発部門の再構築 ～ ブロックバスター開発史から導き出した課題分析とその打ち手 ～

開催趣旨

いわゆる2010年問題を抱える製薬業界においては、新薬の開発・上市は企業の存続をも左右しかねない重要な経営課題の一つとなっています。しかし、高騰する研究開発費とは裏腹に、新薬の開発は思うように進んでいないのが現状です。

新薬開発の現場においては、研究・開発者は様々な「技術的な壁」を乗り越えなければなりません。これまで上市されてきた様々な新薬も、同じように様々な壁を乗り越えてきたからこそ、今、日の目を見ているといえます。

一方で、「技術的な壁」とは別に、本来ならば乗り越える必要がない「非技術的な壁」が生じているのも事実です。それらは、様々な（人為的・制度的・組織的などの）要因により発生しています。そして、新薬開発において、それら「非技術的な壁」の方が、より大きな阻害要因になっている場合もある事が、我々の調査で明らかになっています。

このような問題意識のもと、我々日本総合研究所では、過去のブロックバスター新薬の研究開発者へのインタビューを行いました。インタビューでは、過去の文献や資料においてあまり語られてこなかった「開発への情熱」や「組織内の人間関係」が、阻害要因やそれを乗り越える促進要因となっていることが確認できました。それらは現代の研究開発組織においても十分に通じる内容であると考えられます。

本セミナーでは、それらインタビューや文献から、過去のブロックバスターの開発で生じていた「非技術的な壁」と、それらが生じる原因となった研究開発の阻害要因を分析するためのフレーム、さらに、明らかになった阻害要因を解消するための事例等を紹介します。

日 時	2010年3月8日（月） 13:30 - 16:45
会 場	株式会社 日本総合研究所 102会議室
対 象	製薬に携わる研究開発部門の責任者様、企画担当者様
定 員	先着20名様迄
受講料	お一人様3,150円（消費税込）
主 催	株式会社 日本総合研究所

プログラム*

13:30-14:30 研究開発における阻害要因とその打ち手 ～ ブロックバスターの開発史に学ぶ ～

株式会社日本総合研究所 総合研究部門 ヒューマンキャピタルソリューションズ 主任研究員 早川 純
技術価値創造グループ 研究員 桑畑 卓弥

我々がインタビューを行ったブロックバスターの開発史について紹介し、各新薬の研究開発における阻害要因を明らかにする。これらの阻害要因は「昔だから出来た」「今の若い研究者には通用しない」ものばかりではない。現在の組織においても、十分通用し、検討すべき内容である。

14:30-15:10 研究開発の阻害要因の構造化

同 ヒューマンキャピタルソリューションズ 研究員 海老澤 淳

これまでの開発史の蓄積から、製薬企業における研究開発の阻害要因を、いくつかの要因に分類することが出来た。阻害要因は、それぞれが独立して発生しているものではなく、様々な要因が重なり合って形成されている。（セミナーご参加企業様には、ご希望に応じて簡易診断を受診頂く事ができます。）

15:25-16:05 事例紹介① ～ 外部の知恵を巻き込みアイデアと共に成長する技術経営人材の育成 ～

同 技術価値創造グループ サブディレクタ兼主任研究員 南雲 俊一郎

蛸壺化した研究所に閉じこもり、いつまでも斬新なアイデアを生み出さない昨今の研究人材の姿勢を嘆くマネジメントが増加しているのは、製薬業界に限らず日本のものづくり企業に共通した課題である。本講演では、積極的に研究所の外へ出て、外部の知恵を巻き込みながら、アイデアと共に自身が成長する、技術経営人材の育成の具体的アプローチを事例を持って紹介する。

16:05-16:45 事例紹介② ～ 組織の協働能力を育成する ～

同 暮らしと健康イノベーションズ 主任研究員 加藤 彰

「個の強さ」と「協働能力」が成果を決める。ここでは協働に注目し、会議体改革、部門間連携強化、中堅の人材育成といった事例を紹介し、研究開発部門のチーム力向上の策を考えてみたい。

16:45- 質疑応答 （個別に各講師が皆様のご質問にお応えいたします）

*プログラムの内容は、事前の通知なく変更する場合があります。ご了承ください

申込要領

- ①弊社Webサイトの所定フォームからお申しいただくか、受講申込書をFAXにてお送りください。後日、受講者様宛に受講票および請求書を郵送致します。尚、1週間経過しても請求書がお手元に届かない場合は、下記申込照会担当までご連絡下さいますようお願い致します。
- ②受講料金は必ずセミナー開催当日までにお振込みいただきますようお願い申し上げます（振込手数料は貴社負担にてお願い致します）。当日現金によるお支払いはお受けできません。原則として、領収書の発行は致しかねますのでご了承ください。
- ③お申込後の取消し・受講料の払い戻しはお受けできません。お申込者のご都合がつかない場合は、代理の方のご出席をお願い致します。
- ④セミナー当日は受講証をご持参のうえ、受付にてご提示下さい。
- ⑤セミナー会場においては、ビデオ・カセット・ICレコーダー・MD等による撮影や録音は固くお断りします。

受講料(含資料代・消費税)	申込照会先	受講料お振込先
一名様につき 3,150円 (本体価格3,000円)	(株)日本総合研究所 総合研究部門 TEL 03-3288-4917 内容照会：横内 申込照会：井上	三井住友銀行 青山支店 普通預金 No.557391 株式会社 日本総合研究所 カネホソウゴウ ケンキョウソ